

楽楽 *rakulaku*

<http://www.asahikonsei.com/>

◆練習スケジュール

月/日		会 場	時 間	備 考
6月	23日(土)	旭丘公民館	19:00~21:00	
	30日(土)	//	//	
7月	7日(土)	//	//	
	14日(土)	//	//	
	21日(土)	//	//	
	28日(土)	//	//	
8月	4日(土)	//	//	
	11日(土)	//	//	
	19日(日)	//	//	注：変更(←18日)
	26日(日)	//	//	注：変更(←25日)
9月	1日(土)	瀬戸市文化センターにてリハーサル		
	2日(日)	瀬戸合唱フェスティバル (詳細については後日お知らせいたします)		
	9日(日)	旭丘公民館	19:00~21:00	
	15日(土)	//	//	
	22日(土)	//	//	
	30日(日)	//	//	

◆イベント情報◆

★若井雄司指揮による“女性コーラスへの誘い”

＜3団体ジョイントコンサート＞ たんぽぽ 沙羅 コール・ネージュ

日 時：2012年6月23日(土) 開演 午後2時開演 (開場 13:30)

会 場：愛知県芸術劇場コンサートホール

入場料：¥1,000 (全自由席)

演奏曲：女声合唱組曲「心の四季」、女声合唱のための唱歌メドレー「ふるさとの四季」他

※問合せ・申し込みは、(S) 岩本さんまでどうぞ。

★オペラ歌手集団 樹(kodachi) 第10回ガラ・コンサート

日 時：2012年6月24日(日) 午後4時開演

会 場：しらかわホール(名古屋市伏見)

入場料：¥4,000 (全自由席)

演奏曲：ドニゼッティ 歌劇「ラ・ファボリータ」ほか

※問合せ・申し込みは、(S) 原さんまでどうぞ。

★東海メールクワイアー 第55回定期演奏会「清水 脩 作品特集」

日 時：2012年6月24日(日) 午後1時30分開演

会 場：愛知県芸術劇場コンサートホール

入場料：¥2,000 (全自由席)

演奏曲：「月光とピエロ」、「青い照明」ほか

※問合せ・申し込みは、(S) 岩本さんまでどうぞ。



《第51回愛知県合唱祭》レポート

*集合

6月10日日曜日、見事に晴れているものの、相当風が強い。

集合時間は、稲沢市民会館に12時半。12時にはほぼ3分の2が集合（すばらしい!）。

*練習

神谷先生から、最初に「ベロ運動をよくしておくこと」。練習後は「たとえ間違えても修正機能を働かせ、何事もなかったように歌うように」とのお言葉をいただいた。

*『いつまでも いつまでも』全体練習

— 全員の発声後、神谷先生が「ゴージャス！ですねー」（1回目）と言われる。 —

「歌う前にはベロ運動をし、400回くらい動かしておくといいです。これには、根拠があり、私は男声合唱をしていましたが、男声ののどにつまる声は、舌根に力がはいっているからで、それをほぐすのに、ベロ運動をすると筋肉が疲れるからです。」「TVで納豆を400回混ぜるとおいしいというので私もやってみたら、すごくおいしかったです。400回という数字には、意味があるようです。」

— 全員でうたう。「ゴージャス!!」（2回目） —

「この曲は速さが気ぜわしいので少し遅くしますが、6拍目が遅れないように。」

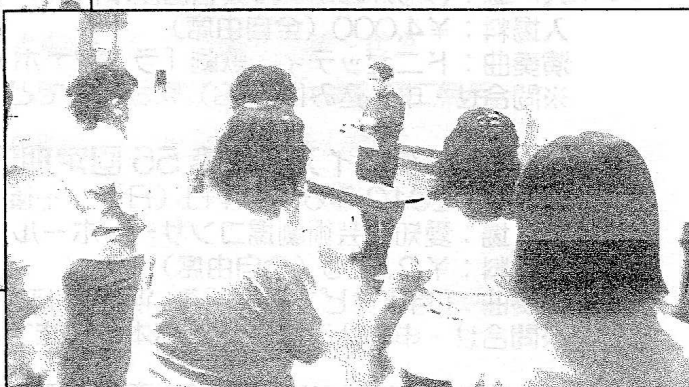
「あこがれ～を前に前に。26小節からのアルトの動きは、少し強調していいから、チャミングになるように意識して。」

「立原道造さんは、東大の建築科をでられた詩人ですが、後半の歌詞は何かあったんでしょうかねー。”しいる”の意味がわからなくて辞書を引いたら、相手を貶めようとして、うそをつくという意味だそうです。」

「”ラララー”からはすごく明るいテンションで歌いましょう。最後の”いつまでもー”のあとは、確実にきる。のばすとタネあかしになってしまう。休符を意識して。欲求不満な状態にしておいて、最後の和音はとても新実さんらしい。新実さんは8分の6が好きですね。いつまでも循環している。」

— 全員で歌う。「ゴージャス!!」（3回目） —

練習終了。神谷先生、石川先生、ありがとうございます。お疲れ様でした。



***いよいよ本番！**

ソプラノⅠが上ずらずに決められるのか！の「Agnus DeiⅡ」とリズムが問題「やさしさに包まれたなら」の二曲を演奏。

***本番終了後、神谷先生からの講評**

「3時間あって、皆さんスカーフを首に巻いたり、トイレに行ったりと調整されていましたね。中ホールはなかなかいい響きで、ひと頃に比べて良くなって・・・あっ！良かったです。」

「Agnus Dei は、C があやしかったけど、次で直り、全体的にはしることなくできて良かった。ミサは気持ちの音楽で、外面をそろえただけでは難しいです。」

「2曲目は顔が明るくなって、普段に戻った感じ。リズムはダメです。みんながそろっていればいいかなー。」

「ひとまず、いい感じでできたなーと思います。」

***ミスター伊東（休団中のハリー）から感想**

「ジブリが好きで、雰囲気を楽しそうで良かった。この合唱団結構うまいじゃないかと思って、聞いていました。1曲目は音が下がりそうで、でも最後までもった感じ。発声が前と変わって良かったです。」

***団員（ほんの一部の方）の言いたい放題**

「とっても楽しかった！」

「最初のアンサンブルの女性6人がすごくきれいだった。あんな風になりたいなー。」

「今回のグループの合唱団は、みんな上手だったねー。」

「このホール、響くし、旭混声の演奏会にちょうどいいねー。場所が問題だけど。」

「先生が全体練習で何回もゴージャスって言われた訳がわかったわ。舞台上他の団と向かい合って歌ったら、ホントにゴージャスで、気持ちよかった。」

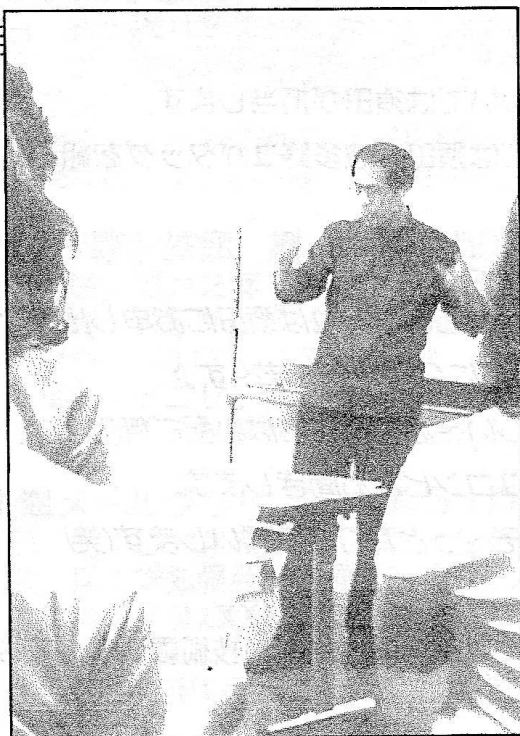
「神谷先生の合唱練習のご指導はさすがだった。先生らしい、いろいろな話も入っていて良かったねー。」

「岩本さん、他の団の譜めくりお疲れ様です。」

「あの女声3人、男声7人のグループ、40歳くらいだし、そのままうちに入らないかしら…。」

「わが団の前の子供たちの歌…わたしもフリ付きで歌いたい！」

(S) 波多野ユ



◆技術委員会報告(5/19開催)◆

「今年度の技術の目標」を下記のようにまとめました。



① パートの現状と目標

ソプラノ…人数が減った。セカンドの音が下がる。下がった音の修正ができるようにしたい。
アルト…リズムと音が取れない。音に自信がない人が遅れるのだろうか？これは練習回数でカバーするしかない。

テナー…メンバー補充！！音が下がる。テノールらしい発声をしたい。お腹の支え＝呼吸法の確立。毛利先生のご主人に発声指導をお願いしては？

ベース…音が取れない。リズム取れない。とにかく時間をかけてじっくりと見守ってください。

② 7月末から小アンサンブルに少しずつ挑戦します。

まずは女声のみの知っている曲から入っていく予定。

初めての試みなので毛利先生と連係プレーで進めていきます。

今、旭の弱点だと思われる「音程の不安定さ」を自分で判断し、正しい音程に修正できる力をつけることができるように…と考えています(愛唱曲集活用もあり)。

どんな人数でどんなメンバーで・・・は6月末に女声PLと私と毛利先生の4人でじっくり話し合う予定ですので具体的になったら7月半ばをめどに進めていきます。

③ ボイトレは基本的に今まで通り月に一度。

女声は今までどおり美奈子先生に、男声は試みとして↑にも出ていたようにご主人の毛利和雄先生に依頼したところ、快諾をいただきましたので、6月16日に初顔合わせです。
どういうスタンスで女声・男声かは様子を見つつ進めます。

④ 次回演奏会について

当初の予定では来年に・・・とのことでしたが技術的にも時間的にも準備に不安があるので回としては2014年夏くらいがいいのでは？

神谷先生・ひとみ先生交えての拡大役員会で話し合います。

⑤ 定例以外の練習(P練・特練)について

音とりのP練は、女声は各PLが中心に、男声については須田が担当します。

小アンサンブル等、パートが拡大する練習については須田・波多野ユがタッグを組みます。

技術委員会からは以上ですが、その他、何かやってほしいことがあれば須田にお申し出ください。

「う~~~~ん……………」と前向きに？考えてみま〜す♪

こんなこと言ったら笑われる？とか恥ずかしい〜なんてことは心配ご無用。

ど〜んと太っ腹な？須田・波多野ユコンビがお聞きします。

なお、楽しく上手になれる秘策があったらそ〜っと耳打ちお願いします(笑)

